

日露高校生 パフォーマンス交流 2021

オンライン

参加者 募集!

絵本から
飛び出せ!

おど
物語と躍ろう!

日本とロシアで相互に翻訳されている絵本を読み、絵本に描かれている文化的背景について対話しながら理解を深めます。そして、対話をもとに自分たちで考えたストーリーを影絵、ボディペイント、イラストなどを使ったり、演じたりして動画作品にまとめ発表します。

対象	日本でロシア語を学ぶ高校生、 ロシアで日本語を学ぶ高校生 (各10名程度)
日時	2021年12月11日(土)、12日(日)、25日(土)、26日(日) 2022年1月9日(日)、23日(日)の全6回 ・各回14:00～17:30(日本標準時間) ・全6回の日程すべてに参加する必要があります。
場所	オンライン(各自宅などから参加)
ファシリテーター	演出家・俳優、美術家、映像ディレクター
学生サポーター	日本語・ロシア語を学んでいる大学生(予定)
参加費	無料
締め切り	2021年10月31日(日)
申し込みフォーム	https://bit.ly/3n8i4du



主催

公益財団法人国際文化フォーラム (TJF)

お問い合わせ先

長江: nagae@tjf.or.jp 電話 080-4373-6320
千葉: chiba@tjf.or.jp 電話 080-4373-6308

必要な機材・アプリ

- ・スマートフォンあるいはPC・タブレット
- ・Wifi
- ・zoom、slack、その他編集アプリ(いずれも無料)

運営チーム



柏木俊彦氏

ファシリテーター／演出家・俳優

調布市せんがわ劇場演劇ディレクター。かなつくホールレジデントアーティスト。日本演出者協会「若手演出家コンクール2011」優秀賞。京都舞台芸術協会プロデュース2012「演出家コンペティション」最優秀演出家。近年は、演出家・俳優以外にも、地域や海外の演劇プロジェクトの企画運営、教育機関や福祉施設での演劇ワークショップ進行役など、多岐にわたり活動している。



水内貴英氏

ファシリテーター／美術家

作品に関わる場所や状況に呼応するように、さまざまな手法・素材を用いた作品を国内外で発表している。また、ワークショップによって起こる出来事や立ち現れる空間もまた作品であるという考えのもと、大規模なワークショップも数多く手掛けている。主な出展は「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」（新潟県）、「ROMANTIC ROUTE3 台三線芸術祭」（台湾）など。



山泉貴弘氏

ファシリテーター／映像ディレクター

主な仕事はテレビ番組のディレクター。「伊東家の食卓」「行列のできる法律相談所」「ヒルナンデス!!」「出川哲朗の充電させてもらえませんか」など、多数の人気番組を手掛けている。また、ネット番組及び企業のPVやYouTube、その他色々な動画作成に関わる。ディレクションだけでなく撮影や編集も行う。



エカテリーナ・リャーボヴァ

コーディネーター／通訳・翻訳家

Санктペテルブルクの東洋大学で現代日本文学を学ぶ。1997～1998年、鹿児島大学に国費留学。母校の講師を務めた後、通訳、翻訳家となる。2002年からこれまでに手掛けた作品は、『AOKUMO 妖怪と人間 日本民話集』、村上龍『コインロッカー・ベイビーズ』（共訳）、三島由紀夫『春の雪』（共訳）、村上春樹『TVピープル』、梶井基次郎『檸檬』、宮沢賢治『宮沢賢治作品集』、古川日出男『ベルカ、吠えないのか?』、水木しげる『のんのんばあとオレ』、中村文則『掏摸』など文学作品のほか、アニメ・漫画『鋼の錬金術師』『BLEACH』『NARUTO』『DEATH NOTE』『ドラゴンボール』など多岐にわたる。現代文学、通訳翻訳技術をテーマにして、講演会の講師としても広く活躍している。

上の4名のほか、学生サポーター、TJFのスタッフが加わります。

プログラム

- | | |
|-------|----------------------------------|
| 1日目 | ウォーミングアップ活動、プログラムのゴール、内容、役割分担の説明 |
| 2日目 | さまざまな表現方法やスキルについて学ぶ |
| 3～5日目 | 作品をつくるためのグループ活動 |
| 6日目 | 成果発表会（公開） |



公益財団法人国際文化フォーラム

〒112-0013 東京都文京区音羽1-17-14 音羽YKビル3F

www.tjf.or.jp